

第4回討論会の結果

【学ぶ】「食糧調達サバイバルツアー」

理由：参加者の方に食材の収穫から調理、実食して頂くことで農業を体験し、長岡で採れた食材の味を知ってもらい、食の本質を知ってもらえるから

実施内容：都市部からの参加者と地元からの参加者を募り、1泊2日にて行う

【感じる】「来て・見て・嗅いで・想造力を駆り立て食べちゃおう！」

理由：食べるまでに行き着く過程を五感に訴えかけることにより、食についての感動を伝えたいから

実施内容：ヒーリングDVD（バーチャルで体験）＋現地（田・畑）で体験（試し）

第4回討論会の結果

【繋がる】「農家と市民の出会いの場」

理由：多くの市民に長岡農業を知ってもらい、興味を持たせるため

実施内容：アオーレ長岡を使い、長岡の一大イベントを目指す。

【食べる】「B級グルメ・メニューの開発と市内飲食店での提供」

理由：長岡の食材で作った料理を多くの人に食べてもらうため

実施内容：統一メニューを開発し、市内飲食店で提供したり、イベントなどで販売する。のぼりなどのPRグッズを用いて、大々的にPR活動も行う。

第4回討論会の結果

【伝える】「メディアを使って、情報発信！！」

理由：農村文化・食文化・農家さんの紹介などを行い、生産者と消費者の距離を縮めるため。

実施内容：雑誌、facebook、HPを利用し情報発信を行い、電子化することで、文化のデータベースを構築する。

【儲かる】「農業版A級グルメの開発と普及」

理由：各地の生産者と飲食店との結びつけと各地の魅力の再発見とPR

実施内容：新長岡市をA級グルメで巡るツアー

第4回討論会の結果

【遊ぶ】「長岡をまるごと食べよう！スタンプラリー」

理由：長岡の地域資源や文化を知ることができるから
農家との距離を縮めることができるから

実施内容：長岡の農家を巡るスタンプラリーを行う